

RI第2620地区 静岡第3分区

沼津柿田川ロータリークラブ



RI会長 田中作次
 RI第2620地区ガバナー 高野 孫左エ門
 会長 野口 郁夫
 幹事 高田 聡
 例会日時 毎週月曜日 12:30点鐘
 例会会場 沼津卸商社センター 2F
 〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203
 TEL 055-971-6500
 〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方
 TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322
 E-MAIL officework@rcj-nk.org

事務局

会長挨拶

第1458回例会 会長挨拶

会長 野口郁夫

昨日は地区大会に参加していただき、皆様お疲れ様でした。2日間の予定で開催され、会長・幹事は初日から出席しました。RI会長代理の千玄室様をお迎えし、大変貴重な講演を聞くことが出来ました。高野ガバナーの意向で地区大会の内容が少し違った形で進められました。初日に行われた内容で地区内78クラブの活動状況が各分区のガバナー補佐よりクラブ数が紹介されたのちに、映像によって各クラブが紹介されました。それぞれ特徴のある活動が紹介され大変参考になり、今後のクラブの運営に参考になりました。2日目は会員の皆様も出席されましたので内容については省略させていただきます。RI会長代理の千玄室様の話のなかで、ロータリーとは一つ一つの積み重ねでありその積み重ねが10になったらまた1に戻り、再び一つ一つ積み重ね行く考え方が重要である。つまり、常に原点にもどってまたスタートする事が大切である。また、人と人との出会いを大事にすること、人は1人では何もできない良い人との出会いが素晴らしい奉仕につながると話されました。高野ガバナーもロータリー活動において地域に必要とされる奉仕事業が実施されているかチェックし、もし的外れの奉仕事業であるならば変えていく必要があり常に時代の変化に即応した事業活動を考えるべきである。改革をしながら進むべきである。しかしロータリーの原点の考え方は変えてはいけないと述べられています。「原点に帰る・温故知新・一期一会」のことがそのまま当てはまると感じました。地区大会で得た知識を今後のロータリー活動に役立てて下さい。

幹事報告

■ 事務連絡 ■

* 浜松中RCより
 ロータリークラブと私の奉仕活動 到着

■ 例会変更 ■

* 新富士RC
 12月25日→夜間忘年会

■ 週報到着 ■

沼津RC

委員会報告

奉仕プロジェクト委員会

委員長 岩本義正

23日のふれあい広場の商品ですが、不参加の方は岩本か野口会長まで届けて下さい。
 28日には、新入会員研修で米山梅吉記念館へ行きます。他に希望の方は連絡下さい。

会員増強退会防止委員会

委員長 原修一

22日の新入会員研修会の資料を用意致しました。当日ご持参下さい。

本日のゲスト・ビジター

ビジター 沼津北RC 影山桓義 様
 ビジター 沼津北RC 石川征雄 様
 ビジター 沼津北RC 大野数芳 様
 ビジター 沼津北RC 岩崎逸三 様
 ゲストはありませんでした。

スマイル報告

沼津北RC・影山桓義様 お世話になります。
 野口郁夫 地区大会お疲れ様でした。
 原 修一 地区大会御苦勞様でした。
 中田 真 昨日の歓迎会ありがとうございました。
 岩本義正 地区大会参加御苦勞様でした。

地区大会報告

原 修一 会員

本年度地区大会が甲府にて行われ、二日目の本会議第一部、第二部、大懇親会に参加致しました。例年より早い時間の開始等、そのスピード及び簡易な正確性には感銘されました。RI会長代理・千玄室殿の挨拶の中での「お茶を通じて平和を実現する」努力をされた事。記念講演での「一皿からピースフルネス」。3日プログラムのスピーチはロータリーでのみ受講出来るものと思ひ感銘を受けました。大先輩の御高令を感じない訓話は、後輩ロータリアンの大きな教訓となりました。

太田昭二 会員

今年の地区大会の目玉は、RI会長代理でRI元理事、茶道裏千家前家元の千玄室さんの記念講演でした。

「一皿からのピースフルネスを」の演題でお話され、お茶を通じて平和を願い、一人一人が人類の真の平和と幸福を実現するためにロータリーの奉仕の理想をしていくことを訴えました。

話の内容もさることながら、大正12年生まれ89歳と見えない背筋が真っ直ぐで声も良く出ていました。昔から言われているとおり、健康長寿は、姿勢を良くすることも大事なことのひとつ感じました。

また、今回初めて永年在籍50年以上、長寿会員90歳以上の表彰がございまして、ロータリーもいよいよ高齢化社会に突入したと思ひました。

梅田欣一 会員

千氏の講演は、茶道の道とロータリーの精神が同一の基盤にある旨の話で、ご自分の戦争体験などもからめて話されまして、とても感銘を受けました。

歴代バスターガバナーの紹介や、表彰の際の読み上げなどを省略されておりましたが、千氏が帰られる前に閉会の点鐘を終わらせたかったという配慮からだろうと思われました。

全体的に滅多に出来ない体験ができたので、良かったと思ひます。

古泉榮一 会員

何回も地区大会に出席しましたが、今回は今まで開催された大会と異なりプログラムは簡素化され、ガバナーとスポンサークラブによる新しい企画の運営だったと思ひます。これも若いガバナーの発想によるものと考えられます。RI会長代理の千玄室氏の講演は、難聴のため聞き取ることが出来ず残念でした。会長の移動もありましたが、全て順調に進み、これからの大会もこのような形で運営されると良いと思ひました。

以上で思いついたことを述べました。

岩本義正 会員

今年度のガバナーはとても若い方なので、従来の大会と違ってとても斬新で、運営にスピード感があり革新的でした。次回からもこういった形式が、時間のロスもなく良いのではないかと思います。千玄室さんの講演も、難しくなく私の心に素直に受け入れることができる良いお話を聞かせていただきました。

菊地勝男 会員

今回の本会議は、恒例の様に来賓をはじめ歴代のガバナーや役員が所狭しと壇上に鎮座することなく、RI会長代行とガバナーだけで、非常にスッキリした会場雰囲気でした。また、プロジェクターを使用したり、今までにはないセレモニー運びが印象的でした。

伊藤 毅 会員

地区の集まりとしては今年4月の地区協議会に続き二回目の参加ですが、ホストクラブのご対応を肌で感じRCの組織としての完成度の高さを改めて認識しました。私自身、ロータリアンとしてのレベルアップの必要性を痛感させられました。

石井 優 会員

入会させて頂いてから初めての地区大会でした。

まず、人数の多さに圧倒されました。プログラムの構成や、当日の会場段取りなどを考えると相当時間が必要だったんだろうと感動しました。高野ガバナーの細かい心使いやロータリークラブに対する思いに心を打たれました。

前澤秀明 会員

私は今回初めて「地区大会」に参加させていただきましたが、規模の大きさ、内容、千玄室さんの講演等に感動し、参加させていただいて良かったと思ひます。特に感じたのは、1600人参加というこれだけの規模の大会を開催するには、事前の準備、当日の運営ともにスタッフはとても大変だったのではないかと思います。ホストクラブの甲府ロータリークラブのメンバー、コ・ホストクラブのメンバーのみなさんが奉仕の精神で運営に当たったのだらうと思うと余計に感動しました。昨年は沼津での開催だったということですので、当クラブも含め沼津のロータリーのみなさんも大変だったのだらうなと感じました。

私はまだまだロータリーでの役割を發揮できていませんが、少しでもお役に立てるよう努力していきたいと思ひますのでご指導よろしくお願ひします。

高田 聡 会員

RI第2620地区・2012-13年度地区大会は、RI会長代理・千玄室様をお迎えし、甲府・富士屋ホテルで開催され、野口会長と私は一日目より参加させて頂きました。第一日目の会長・幹事・地区委員長会議での各種表彰では、本年度は当クラブが受賞出来なかったのは残念ではありましたが、地区内分区クラブ活動報告において当クラブの活動報告(本城山の清掃など)がスクリーンにて上映されたことを含め、他クラブ(78クラブ全て)の活動がどのようになされているか分かった事も良かったと思ひます。

夜のRI会長代理晩餐会においては、富士学苑中学・高校のジャズバンドによるアトラクション、また地元名産にこだわった食事など来賓の方々をお迎えする甲府RCのきめ細やかなおもてなしには大変感動しました。

また大会二日目におけるRI会長代理・千玄室様の「一皿からピースフルネスを」と題した講演では、ご自身の戦争時の体験とロータリアンとしての見識をふまえたお話には、私自身大変感銘を受けましたし、同時にロータリーの在り方、ロータリアンとしての生き方を教えて頂けたように思えます。

ロータリアンとして誇りに思えた地区大会であったと思ひます。



参加者 14名

◆次回例会プログラム◆ ふれあい広場参加

出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席計算に用いた出席者	出席率	11月5日修正出席率
16名	16名	16名	93.75%	100%

出席：古泉・太田・原・野口・菊池・前田 他 計15名

欠席：濱田 計1名

MU: 計一名